

日本共産党市議団ニュース 2025年2月20日

発行 日本共産党流山市議団

市議団事務所 7157-6140

議会事務局 7150-6099

「賃金を上げてほしい」「給食費の値上げは困る」…

世論と運動を広げ、願い実現の政治を

補聴器購入助成150万円が予算化

加齢に伴う補聴器購入への助成を議会で初めて取り上げた日本共産党。8年に及び市民と運動を広げ、25年度予算に盛り込まれました。

一方、25年度新年度予算には「いざきロード」拡張のための調査費800万円を計上。市長肝いりの観光株式会社(流山版DMO)への公費投入を増額し、災害対策費7800万円を上回る規模となっています。

県知事選挙で願い実現の大きな一步を

3月16日投開票の県知事選挙。4年前の知事選挙をキッカケに、学校給食費の一部無償化が市内で実現しました。今度も市民要求が実現するチャンスです。ご一緒に世論と運動を広げて下さい。日本共産党も一緒に頑張ります。

《一般質問》



おだぎりたかし議員 2月27日（木）午後3:15頃

1 地域防災力の向上について

(1) 地域防災力の向上について問う。

ア 震度7を想定した被害想定を行なべきと考えるがどうか。
イ 自宅待機者や自主避難者への支援等の見える化を図るべきと考えるがどうか。

ウ 内閣府の「自治体向けの避難所に関する取組指針・ガイドライン」改訂（昨年12月）をうけ、本市の取り組みはどのように充実・強化を図るのか。

2 地域経済対策について

(1) 働く人の賃金を抜本的に引き上げる取り組みについて

ア 地方行政を預かる市長としてどのような取り組みが必要と捉えているのか。

イ 会計年度任用職員、委託や指定管理などの従事者にむけた実効性ある賃上げ政策について問う。

ウ 法人市民税法人割の超過課税の引き下げについて

(2) 物価高騰が続く中、市内商工業や農業への支援について。

3 行財政運営について

(1) 旧割烹新川屋活用方針について問う。



植田和子議員 2月28日（金）午前11時頃

1 ジェンダー平等社会の推進について

(1) 本市は「流山市多様性を尊重する社会の推進に関する条例」を制定しているが、現在、多様性を否定するかのような事案が海外から聞かれている。本市がこの条例に込めた意味とは何か。また、目指す社会とは何か、あらためて問う。

流山市議会令和7年第一回定例会（3月議会）

会期 2月20日～3月24日 33日間

（議案32件、陳情6件、発議6件他）

2月20日（木）開会・本会議 午前10時より

26日（水）～3月3日（月）一般質問 午前10時～

3月4日（火）教育福祉委員会（担当 いぬい）

5日（水）市民経済委員会（担当 植田）

6日（木）都市建設委員会（担当 高橋）

7日（金）総務委員会（担当 おだぎり）

10日（月）～12日、14日（金）予算審査特別委員会（いぬい）

17日（月）10時 議会運営委員会

13:30 広報広聴特別委員会

24日（月）最終日・本会議 午後1時より



高橋あきら議員 2月28日（金）午前10時

1 市長の政治姿勢について

(1) 被団協のノーベル平和賞受賞について本市の見解を問う。

(2) 核兵器禁止条約第3回締約国会議に日本政府がオブザーバー参加するよう、本市としても国に働きかけるべきと考えるがどうか。

2 教育行政について

(1) 学校給食費の無償化が全国的な流れとなっている。本市の学校給食費の値上げ案は撤回すべきと考えるがどうか。

(2) 就学援助の拡充や学童保育料の減免の充実について問う。

3 保健施策の充実について

(1) 帯状疱疹に対し、厚生労働省は4月から定期接種を実施する。本市としても助成制度を導入すべきと考えるがどうか。

4 東部地域の交通安全対策について

(1) 東部中学校の生徒が通学している十字路（名都借920地先）やT字路（名都借912地先）の交差点の安全対策について問う。

(2) 八木南団地から富士見橋間の市道237号線の歩道の安全対策について問う。

2 投票所について

(1) 誰もが安心して投票できる投票所の環境整備等について。

(2) 「期日前投票所を増やしてほしい。」と訴える市民の声があるが、この声にどう応えるのか。

3 教育行政について

(1) 学校校舎等の計画的な老朽化対策について問う。

(2) 北部中学校の技術室と武道場の熱中症対策について問う。

(3) 市内小中学校における職場体験のキャリア教育について。

◆質問時間は前後する場合があります。

ご了承ください。



いぬいえり議員 予算委員会担当のため一般質問はお休み。